研究課題名	多施設研究におけるリバース型人工肩関節置換術後の臨床成績、画像所見および合併症に関連する因子の検討
研究期間	2026 年　10 月　20 日　～　2032 年　１２月　３１日
研究の対象	２０１４年４月～２０３２年３月の間に広島大学病院および各共同研究機関の整形外科でリバース型人工肩関節置換術の治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：多施設研究にて症例数を増やすことでリバース型人工肩関節置換術の術後成績や合併症の実態を明らかにすることです。 研究の方法：本研究は，診療録（カルテ）情報を調査して行います。カルテから使用する内容は年齢、性別、手術側、手術時間、出血量、レントゲンや CT といった画像所見、術前後の可動域や筋力といった測定数値です。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、血液検査結果、画像検査結果等 試料：なし 試料・情報の管理責任者： 広島大学大学院医系科学研究科　整形外科学　教授　安達伸生
利用または提供を開始する予定日	2026 年 10 月 20 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、各機関の研究責任者が厳重に管理します。
外部への試料•情報の提供	・収集した情報は特定の関係者のみアクセス可能なクラウド（Google Drive 等）で共有します。 ・クラウドへのデータ共有は、特定の関係者以外がアクセスできない状態でシステムを用いて行います。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科　整形外科学　教授　安達伸生 研究機関の長 広島大学理事　田中純子 研究代表者 広島大学大学院医系科学研究科　整形外科学　教授　安達伸生 共同研究機関 マツダ病院　整形外科　主任部長　菊川和彦 サカ緑井病院　整形外科　医師　夏恒治

	松山赤十字病院　整形外科　部長　大前博路 広島市民病院　整形外科　主任部長　横矢晋 広島西医療センター　整形外科　主任部長　永田義彦 中国労災病院　整形外科　医長　中邑祥博 県立広島病院　整形外科　部長　松下亮介 庄原赤十字病院　第二整形外科　部長　松原紀昌
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院　整形外科　担当者：原田洋平 〒734-8551　広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5233